

# 事務事業事後評価シート[平成27年度事業]

## 1. 基本情報

■事業の担当課	農林部農業振興課		■担当係	水田営農係
■評価事業名称	北上市農業経営の法人化等支援補助金			
■事業開始年度				
■評価事業コード	050200 - 819		■会計区分	一般会計
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり		
	■基本施策	04 地域産業を担う人づくりと雇用環境の向上		
	■施策	04 農林業の担い手等人材の育成支援		
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	地域の中心となる経営体の育成・確保のため、集落営農の法人化及び組織化に対して補助金を交付する。			

## 2. 紹介事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成27年度事業計画	平成27年度事業量実績
01 北上市農業経営の法人化等支援補助金	市内農業者	<農業経営の法人化支援> 40万円×4組織 <集落営農の組織化支援> 20万円×2組織	<農業経営の法人化支援> 40万円×2組織	

## 3. 投入コスト情報

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
直接事業費				804	
人件費				521	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト				1,325	

## 4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	24年度	25年度	26年度	27年度	指標の説明
	集落営農組織の法人化数			1件	2件	

# 事務事業事後評価シート[平成27年度事業]

## 5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

達成状況の分析		問題点・課題等
■目標達成状況	<p>A. 順調 B. 概ね順調 C. 遅れている</p> <p>集落営農組織が法人化計画の期限を迎えるにあたり、順調に地域で話し合いが進んできている</p>	法人化のメリットが分かりづらいため、農家の合意形成が思うように進まない。
1. 直接的な受益者の範囲	<p>不特定多数に及ぶ 特定されるが多数に及ぶ 特定少数に限定される</p>	<p>大きな不利益やリスクが生じる ある程度の不利益やリスクが生じる 不利益やリスクは小さい</p>
2. 事業廃止の影響		3. 国・県・民間との競合関係の有無
4. 事業へのニーズの変化	<p>ニーズが高まっている ニーズは変わらない ニーズが低下している又は合致しない</p>	<p>類似の事業はない 類似の事業はあるが競合はない 類似の事業があり競合する</p>
5. 施策の改善需要度(市民意識調査)	<p>順位が高い 順位が中程度 順位が低い</p>	6. 施策の優先度(市民意識調査)
7. 他市町村に比較しての優位性	<p>先進的またはユニークな事業である 他と同程度の事業である 遅れている事業である</p>	9. 経済性・効率性の向上
8. 実施主体の代替性	<p>民間委託等の拡充は難しい 民間委託等の拡充が十分に可能 全部委託や実施主体の移行が可能</p>	<p>今以上の効率化や改善は難しい 効率化や改善を図ることは十分に可能 効率化や改善の余地が大きい</p>
■事業の見直し方策	■今後の方向性	
	<p>I. 拡充 II. 継続 III. 縮小</p>	<p>IV. 廃止・休止 V. 完了</p>